潮吹き岩の秘密

5 1 1 5 R

1, テーマ設定の理由

潮吹き岩は、気仙沼の観光名所です。そして、私達が、よく見るものです。 どうして潮吹きがあがるのか、知りたいと思いました。それから、どんなとき に、どのようにあがるのか気になりました。それに、一体いつあがるのか、そ れに、何年前に潮吹き岩ができたのかが知りたいと思いました。時間も気にな ります。潮が吹いている時間と、吹いていない時間です。

また、岩は、なにでできているのか知りたいと思いました。

さらに、震災後は、前と同じように潮が吹いているのか気になりました。それから、昔はどのくらい吹いていたのかも気になりました。さらに、岩の中は、どうなっているのかも気になりました。最後に、潮吹き岩からは、なにが吹いているのか、気になりました。

2. 研究内容

(1) 今の潮吹き岩

右の写真は、潮吹き岩の写真です。 震災があって、あまり潮が吹かなくな りましたが、震災から三年たった今、 見事に復活しました。今では、ダイナ ミックな光景を取り戻しているそうで す。

ところで、潮吹き岩からは、なにが吹いているのでしょう。それは、海水です。岩の中が空洞になっていて、岩が水の中にあるため、波があがるたびに、潮吹きがあがるのだそうです。



(2) 歴史

次に潮吹き岩の歴史について説明します。昔、波の満ち引きによって、 岩が削られ、削られたところに波がいって、潮吹きになるようにできたのだそ うです。海と陸の境目で満ちたり引いたりしたのです。

(3) どんなときに

それは、波が大きい時に高くあがるそうです。逆に、波が小さい時には、低いそうです。(2)で説明した通り、昔、波の満ち引きによって、岩の中が削られ空洞になり、波が押し寄せる度に潮吹きがあがるがりました。

押し寄せる波の圧力によって、どの位の高さがあがるのかということが決まるそうです。特に、嵐のときなどの海が荒れている日に高くあがることが多いのです。

(4) 岩の名前は・・・

潮吹き岩は、石灰岩と言う岩で出来ているそうです。でも、潮を吹くことから、潮吹き岩と呼ばれるようになったのだと思います。

私は今まで、潮吹き岩が、本当の名前だと思っていました。けれど、石灰岩でできていると聞いたときは、とてもびっくりしました。さらに、潮吹き岩に興味がわきました。

3 今後の課題

もっと勢いよく潮が上がる工夫はあるのか。

自然のものだから、仕組みの工夫はないそうです。

自然のものなので、勝手に手を加えては、いけないんだそうです。

さらに言うと、仕組みは、自然に任せるしかないんだそうです。

震災から復活したのも自然の力で復活したんだそうです。

だから、津波から復活したのも、潮吹き岩の仕組みをつくったのも、全部自然の力で、つくりあげたものなのです。

4 感想

私は、潮吹き岩にも、色々な秘密があるんだなと思いました。私達の身近に あるものだけど、調べてみると色々な秘密があるんだと、わかりました。

これらのことを調べるのも、大変でした。自分の足で調べに行って、自分で聞き込みにいって、この文章を書きました。

この潮吹き岩の事は、祖父、祖母に聞きました。また、岩井崎観光協会の方にも教えていただきました。

潮吹き岩は、震災で、あまり吹かなくなったそうです。しかし、今は、ダイナミックな光景をとり戻していました。

それから、潮吹き岩からは、海水が吹いているということも分かりました。 岩が、海の中にあって、波があがるたびに、潮吹きがあがるのです。

それから、潮吹き岩の歴史も分かりました。昔、岩が波の満ち引きによって、 岩が削られて、削られたところに、波がいって、潮吹きになるようにできたの です。

それから、どんなときにあがるのかということもわかりました。それは、嵐の時です。嵐の日は、海が荒れているので打ち寄せる波が大きく、潮吹きも、高くあがります。、

岩の名前もわかりました。岩の名前は、石灰岩です。私はいままで、潮吹き岩と言う名前の岩だと思っていました。石灰岩でできていると聞いたときは、とてもびっくりしました。

私は、潮吹き岩のことを調べて、海が豊かということを、証明できました。なぜ証明できたかというと、岩井崎の潮吹き岩は、観光名所です。それを見に来る人がたくさんいます。人がたくさんいると、その近くに店をだす人がいます。人がたくさんいると、店が、海のものを売ったりすると、それを買う人が、たくさんいるので、買ってもらえれば、漁師さんも喜びます。漁師さんが喜ぶと、漁師さんが豊かになります。

お客さんがいる=海に魅力がある=漁師さんが豊かになる。ということなのです。だから、潮吹き岩がなければ、海が豊かにならないのです。

潮吹き岩のあるあたりが 26 年にジオパークに認定されました。これからもっと詳しく潮吹き岩のことが調べられ、分かってくるのではないかと思いました。